学校番号	308

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語科	実用英語	3	3	基礎から始める英作文 ACTIVE Writing 改定版 Rapid Reading その他自主教材

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

Listening, Speaking, Reading, Writing の基盤となる技能を習得するために、日ごろから英語を使う習慣をつけて英語に慣れていきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や報告，対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる． ・事物に関する紹介や報告，対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる． ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞くことができる． ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる．〃	・説明，評論，物語，随筆などを速読して，概要をとらえることができる． ・説明，評論，物語，随筆などを精読して，要点や詳細をとらえることができる． ・説明，評論，物語，随筆などを，聞き手に伝わるように音読したり暗唱したりすることができる． ・文章の構成を理解しながら読むことができる． ・図表との関連を理解しながら読むことができる． ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる．〃	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合うなどして結論をまとめることができる． ・与えられた条件に合わせて，即興で話すことができる． ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる．〃	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，発表することができる． ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができる． ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる．〃	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，ある程度まとまりのある文章を〔80 語※程度で〕書くことができる． ・論点や根拠などを明確にしながら書くことができる． ・説明や描写の表現を工夫して，相手に効果的に伝わるように書くことができる．

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて，その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要，要点，詳細を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，話し手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて、コミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	【L/S】 ALT による自主教材 【W】 5 文型の適切な使い方 【R】 第 1 回～第 8 回	聞くこと	a: ALT や他の生徒の英語を正確に聞き取ることができる b: ALT や他の生徒の話す内容を把握することができる c: ALT や他の生徒の英語を聞き取ろうとしている	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 220 語程度の英文を素早く読むことができる b: 220 語程度の英文の内容と関連する質問に正確に答えることができる c: 220 語程度の英文を進んで読もうとしている	定期考査 （リーディング） 小テスト
		話すこと（やりとり・発表）	a: ALT や他の生徒に英語で正確に話すことができる b: ALT や他の生徒にわかりやすい表現で話すことができる c: ALT や他の生徒に英語で積極的に話そうとしている	スピーキング テスト
		書くこと	a: 指示された文法事項を用いた英文を正しく書くことができる b: 指示された文法事項を用いて他者にわかりやすい英文を書くことができる c: 指示された文法事項を積極的に使おうとしている	課題 （ライティング）
	期末考査			
2	【L/S】 ALT による自主教材 【W】 重要表現の適切な使い方 【R】 第 9 回～第 16 回	聞くこと	a: ALT や他の生徒の英語を正確に聞き取ることができる b: ALT や他の生徒の話す内容を把握することができる c: ALT や他の生徒の英語を聞き取ろうとしている	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 250 語程度の英文を素早く読むことができる b: 250 語程度の英文の内容と関連する質問に正確に答えることができる c: 250 語程度の英文を進んで読もうとしている	定期考査 （リーディング） 小テスト
		話すこと（やりとり・発表）	a: ALT や他の生徒に英語で正確に話すことができる b: ALT や他の生徒にわかりやすい表現で話すことができる c: ALT や他の生徒に英語で積極的に話そうとしている	スピーキング テスト
		書くこと	a: 指示された重要表現を用いた英文を正しく書くことができる b: 指示された重要表現を用いて他者にわかりやすい英文を書くことができる c: 指示された重要表現を積極的に使おうとしている	課題 （ライティング）
	期末考査			
3	【L/S】 ALT による自主教材 【W】 パラグラフライティング 【R】	聞くこと	a: ALT や他の生徒の英語を正確に聞き取ることができる b: ALT や他の生徒の話す内容を把握することができる c: ALT や他の生徒の英語を聞き取ろうとしている	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 280 語程度の英文を素早く読むことができる b: 280 語程度の英文の内容と関連する質問に正確に答えることができる c: 280 語程度の英文を進んで読もうとしている	定期考査 （リーディング） 小テスト
		話すこと（やりとり・発表）	a: ALT や他の生徒に英語で正確に話すことができる b: ALT や他の生徒にわかりやすい表現で話すことができる c: ALT や他の生徒に英語で積極的に話そうとしている	スピーキング テスト

	第 17 回～第 23 回	書くこと	a: パラグラフ構成を意識した英文を正しく書くことができる b: パラグラフ構成を意識して他者にわかりやすい英文を書くことができる c: パラグラフ構成を意識して英文を書こうとしている	課題 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度